

飼育員 日誌



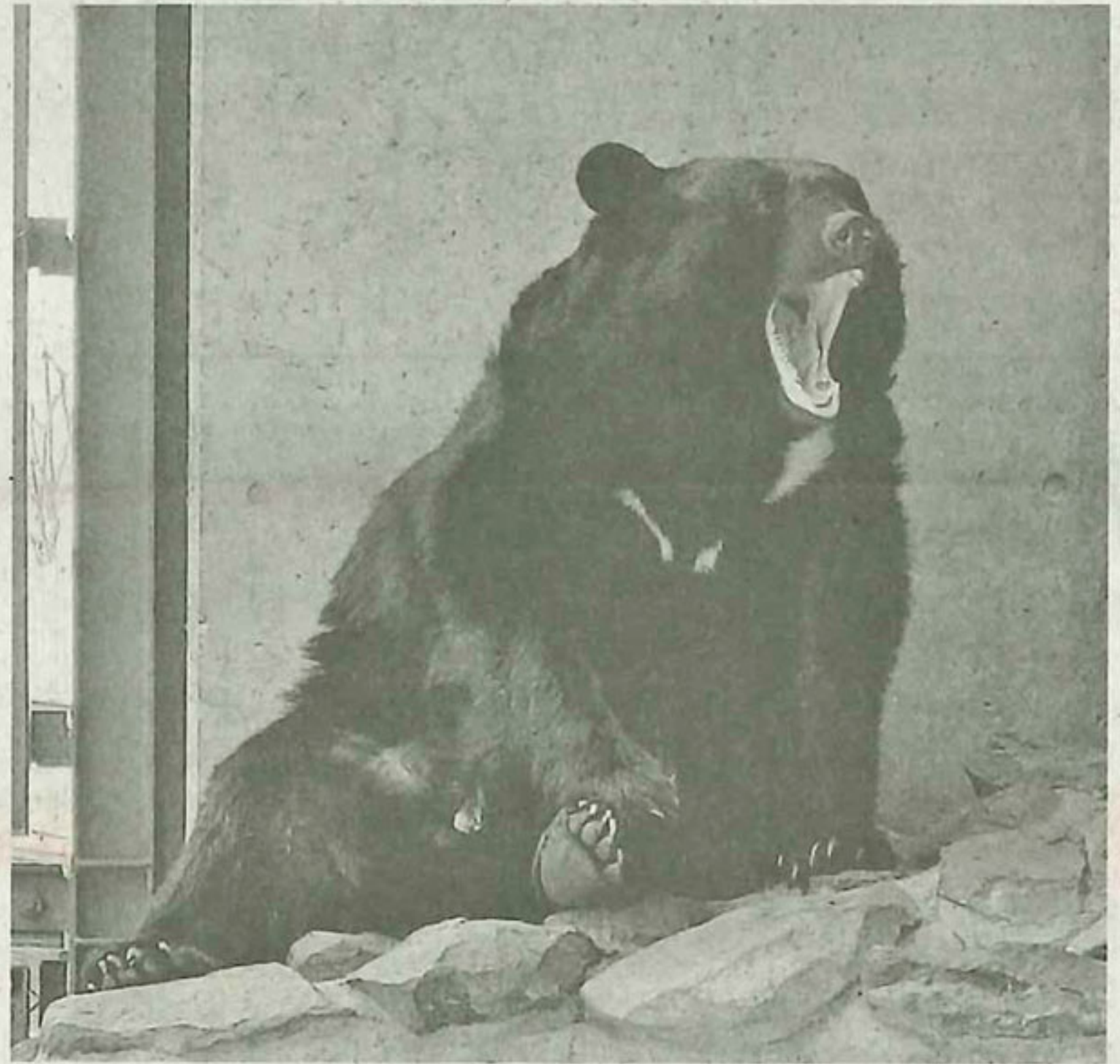
長野・須坂市動物園

ツキノワグマ

野生のニホンツキノワグマは3月下旬頃から4月上旬頃にかけて冬眠から覚め、行動し始めるといわれています。

当園では完全な冬眠はさせていませんが冬期は自由

春の起きの寝



ツキノワグマの起きの寝をする大あくび
(須坂市動物園提供)

に展示場へ出られるようになり、大体午後から活動するという様子が続いています。徐々に起きる時間帯が早くなり3月下旬頃には開園9時には起きるようになります。園9時には起きるようになり、ここから徐々に活動時間が増え丸太を倒したり枝をかじったり池に入ったりと活動

が活発になってきています。

食の好みにも変化も見られ、木の葉の代替えで給与する葉物野菜は冬が深まるにつれて食べなくなり、目覚めが早くなってからはよく食べるようになりました。

野生の場合、冬眠明けの食糧は昨年秋に落下して運良く誰にも食べられずに越冬した木の実や落葉広葉樹の新芽、山菜などです。新緑の時季を迎えクマたちの行動も活発になります。山菜はクマの大好物であり大切な食糧ですので保護していただくようお願いいたします。(ツキノワグマ担当